

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
社会教育課	吉田 茂夫

重点目標	5 生涯にわたる豊かな学びを支援します
基本的方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたる学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することができる環境づくりを進めます。

1. 施策の方向性

PLAN

1. 生涯学習の体制づくり	<p>①市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。</p> <p>②市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。</p> <p>③市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。</p>
2. 人権教育の推進	<p>①人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を推進します。</p> <p>②さまざまな人権問題について正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。</p>
3. 文化芸術活動の推進	<p>①市民の豊かな心を育むため、丹後文化会館を拠点として、市民が優れた文化芸術に親しむ機会を充実します。</p> <p>②関係機関及び団体と連携し、地域の特色を活かした文化事業を行うとともに、市民の自発的かつ日常的な文化芸術活動を支援します。</p>
4. 社会教育施設の整備充実	<p>①公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。</p> <p>②老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。</p>

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後子ども読書活動第二次推進計画	本市の将来を担う子どもたちが、今後も更に本に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するために策定	平成26年6月	平成26年度～平成30年度	

2. 主な取組と構成事務事業一覧

PLAN

DO

※各事業の評価・課題については、別紙決算附属資料参照

CHECK

ACT

1. 生涯学習の体制づくり	決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取組	H27決算額	H28決算額	H29予算額	評価を踏まえた今後の方向性
<p>1. 生涯学習の体制づくり</p> <p>1 社会教育委員設置事業</p> <p>2 社会教育指導員設置事業</p> <p>3 成人式開催事業</p> <p>4 青少年教育事業</p> <p>5 高齢者教育事業</p> <p>6 中央公民館管理運営事業</p>	510	530	731	現状維持
<p>2 市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。</p> <p>① 市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。</p> <p>② 市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。</p>	21,366	21,391	21,486	現状維持
<p>1 社会教育委員設置事業</p> <p>社会教育委員を配置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことにより、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。</p>	510	530	731	現状維持
<p>2 社会教育指導員設置事業</p> <p>社会教育委員及び各地域公民館に社会教育指導員を配置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。</p>	21,366	21,391	21,486	現状維持
<p>3 成人式開催事業</p> <p>人生の節目としての式典を開催することによって、大人(成人)になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする新成人を祝い激励する。</p>	1,333	1,362	1,244	現状維持
<p>4 青少年教育事業</p> <p>将来を担う青少年の健やかな成長を支援するため、体験活動やさまざまな地域活動への参加を促進することによって、心豊かな人間の基礎づくりを推進する。</p>	2,767	2,879	2,512	現状維持
<p>5 高齢者教育事業</p> <p>高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりを推進するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。</p>	5,691	5,337	2,800	現状維持
<p>6 中央公民館管理運営事業</p> <p>地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地区の活性化を推進する</p>	39,862	39,884	39,929	現状維持

7	峰山地域公民館管理運営事業 峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。	社会教育課	8,897	13,896	8,720	現状維持
8	大宮地域公民館管理運営事業 大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。	社会教育課	619	614	595	現状維持
9	網野地域公民館管理運営事業 網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。	社会教育課	713	524	581	現状維持
10	丹後地域公民館管理運営事業 丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。	社会教育課	7,110	7,149	7,295	現状維持
11	弥栄地域公民館管理運営事業 弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。	社会教育課	4,873	6,482	18,538	現状維持
12	久美浜地域公民館管理運営事業 久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。	社会教育課	1,526	1,441	1,597	現状維持
13	公民館一般経費 地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。	社会教育課	15,168	15,324	15,284	現状維持
14	図書館管理運営事業 図書館機能を活用し、各種事業を実施するなど図書館サービスを充実するとともに、市民が利用を望む図書の手配に努め、知的欲求に応える学習環境の充実を図る。	社会教育課	47,559	48,223	48,890	現状維持
15	社会教育総務一般経費 社会教育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、女性教育活動団体に対し、その活動を支援するための補助金を交付し生涯学習の振興を図る。	社会教育課	424	394	494	現状維持
2.	人権教育の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善
	主な取り組み		H27決算額	H28決算額	H29予算額	評価を踏まえた今後の方向性
1	人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を推進します。	担当課				
2	さまざまな人権問題について正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。	社会教育課	586	540	249	現状維持
16	人権教育事業 人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権教育の推進と人権尊重の精神の涵養を図る。	社会教育課				
3.	文化芸術活動の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善
	主な取り組み		H27決算額	H28決算額	H29予算額	評価を踏まえた今後の方向性
1	市民の豊かな心を育むため、丹後文化会館を拠点として、市民が優れた文化芸術に親む機会を充実します。	担当課				
2	関係機関及び団体と連携し、地域の特色を活かした文化事業を行うとともに、市民の自発的かつ日常的な文化芸術活動を支援します。	社会教育課	35,560	32,467	32,050	改善・効率化
17	芸術文化事業 市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう芸術・文化を育て、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。	社会教育課				
4.	社会教育施設の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善
	主な取り組み		H27決算額	H28決算額	H29予算額	評価を踏まえた今後の方向性
1	公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。	担当課				
18	地区公民館管理運営事業 地域住民への学習及び交流活動の拠点として地区公民館施設を設置し、生活基盤を支える地域の活性化を目指した活動を支援する。	社会教育課	5,047	5,647	5,571	現状維持
19	峰山いさなご施設管理運営事業 林業の振興、高齢者の介護予防、生きがいづくりの推進を支援し、スポーツ及びビブリオリエーションの振興を図ることによって、市民の福祉の向上を図る。	社会教育課	9,454	7,327	7,913	現状維持
20	「フターズレベル」管理運営事業 大宮おれあい工房(陶芸・染色体験施設)、おれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。	社会教育課	14,807	15,201	14,576	現状維持
21	「ちびな会館」管理運営事業 地域の生涯学習活動、コミュニケーション活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。	社会教育課	1,193	1,203	1,234	現状維持
22	網野教育会館管理運営事業 人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。	社会教育課	2,057	3,173	1,256	現状維持
	計		227,122	230,988	233,545	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度
まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することのできる環境づくりを進めます。	青少年の体験活動事業数	事業	42	H25	55	H28	60	H36
	趣味・教養講座数	事業	29	H25	39	H28	35	H36
	地域課題学習講座数	事業	2	H25	10	H28	10	H36
	高齢者大学の参加者数	人	789	H25	916	H28	1,000	H36
	人権学習会の参加者数	人	820	H25	1,371	H28	1,200	H36
図書の間貸出冊数(市民1人当たり)	冊	5.2	H25	5.31	H28	7.0	H36	
文化協会加盟サークル数	団体	170	H25	163	H28	200	H36	

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向けて、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK ACT

進捗状況区分	評価	28年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる		
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		
	▲	<p>《青少年の体験活動事業数》 各地域公民館で独自の事業を考え実施していることや、京都市や府内大学と連携し事業を行っていることにより概ね順調に事業数は増加している。今後は市内社会教育団体や学校と連携・協力をしながら事業を行う体制づくりが必要である。</p> <p>《趣味・教養講座数》 各地域公民館で積極的に事業に取り組んだ結果、目標値を達成することができた。一方で、新規の講座が少なく、ニーズ把握と講座内容の見直し等により、ソフトウェア&ハードも図りながら社会のニーズに沿った、より魅力的な講座実施を図る必要がある。</p> <p>《地域課題学習講座数》 平成26年度に各地区公民館が条例設置公民館から自治公民館へ移行し、2年を経過、28年度においては地域活動を捉えた公民館活動を目指し、市及び町毎に設置された連絡協議会での研修会を実施するなどの取り組みが行われた。</p> <p>《高齢者大学の参加者数》 一般講座への参加人数が増加し、目的に沿った成果が出ている。また趣味講座では、幼稚園や福祉施設への訪問や、福祉施設への作品展示など地域活動にも貢献している。一方で受講生による参加呼びかけや町域間の交流も進み、受講生も順調に増加してきたが、一定落ち着いた形となっており、講座の見直しや参加呼びかけに工夫が必要である。</p> <p>《人権学習会の参加者数》 人権学習への参加者数は人権講演会や子ども映画会、視聴覚障害者研修会等実施していることで目標数値を達成しており、更に高い目標へ向け取り組みたい。また、事業の一本化により学習機会が減少するが、他団体と連携し学習の質を向上させ、今後も高水準の参加者数を確保する。</p> <p>《図書の年間貸出冊数(市民1人当たり)》 貸出数は減少したが、今まで以上に多様な学習機会の提供に寄与した。講座等の開催により、新たな利用者を増やす事ができたことなど、図書館への関心を持っていただけたるよう工夫をした。また、図書館を利用していない市民がたくさんいる現状のなか、今後も様々な工夫を凝らした広報啓発活動を継続していきたい、利用者数・貸出数にも繋がっていく図書館の姿を模範していく必要がある。</p> <p>《文化協会加盟サークル数》 来場者や会員の意見を検証し、協議し、総合文化祭(舞台芸能祭・総合作品展)の実施時期を見直してから2年目を迎え、市民にも実施時期が定着してきている。また、市民の方を対象にしたサークル体験講座を実施し、体験を通じて文化活動の魅力、楽しさを知っていただくことにも、サークルの活性化と新規加入につながる活動を行っている。一方で、会員の高齢化による加盟団体の退会が課題となっている。</p>

5. 今後の施策展開の考え方(平成29～31年度までの3か年の主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	中央公民館体制の構築の下、公民館の連携体制を強化する中で、学校教育における小中一貫教育との連携を推進する。併せて生涯学習社会の中核的施設となる図書館の整備・再構築を図り、利用者が主役となる図書館活動を展開する。
	2	講演会実施時に参加者の固定化が見られるため、講演会の内容を同和問題など継続的な課題もあるものの、インターネットによる人権侵害や自己実現、幸福追求など新たな人権にも目を向け人権について考える機会を提供していく。
	3	優秀文化芸術や関係機関及び団体と連携し、地域の特徴を活かした文化事業を実施するとともに文化活動を支える人材育成を地道に取り組む。
	4	住民が安心して活用できるように必要な修繕を行うとともに、順次、耐震診断を実施することにより、利用者の利便性の向上を図る。

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	02社会教育委員設置事業	
細事業名	01 社会教育委員設置事業			決算書	P.340
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
530千円	627千円	97千円	84.5%	627千円	
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。				
主要な事務・事業の概要	<p>・社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、社会教育委員の研修機会を提供した。</p> <p><社会教育委員会議の主な内容> (4回開催) 平成27年度社会教育・社会体育事業の概要 平成28年度社会教育・社会体育事業計画・予算、協議課題、意見交換 研究課題「中央公民館の組織・運営体制について」 「公共施設の見直し計画について」</p> <p><社会教育委員研修事業> 京都府社会教育委員連絡協議会総会 (6月10日：綾部市) 丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・第1回研修会 (7月1日：与謝野町) 近畿地区社会教育研究大会 (滋賀大会) (9月9日：大津市) 丹後地方社会教育委員連絡協議会第2回研修会 (11月17日：宮津市) 京都府社会教育研究大会 (11月22日：長岡京市) 丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会への参加 (3回)</p> <p>○報酬 (社会教育委員報酬) 361千円 ・社会教育委員 15人 (任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日)</p> <p>○旅費 (費用弁償、研修事業への参加旅費) 82千円 ○需用費 (研修事業資料代、燃料費) 10千円 ○使用料及び賃借料 (有料道路通行料) 12千円 ○負担金、補助及び交付金 65千円 ・京都府及び丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金</p>				
主な財源					
成果・課題	○社会教育委員と教育委員による合同会議を開催し、社会教育に関する諸課題を共有する中で、議論を深めることができた。 ○社会教育委員会議において、社会教育事業及び地域独自の課題や公共の課題への対応などについて審議し、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。 ○今後も引き続き市民のニーズの把握に努めるとともに、住民の地域社会への貢献やコミュニティづくりへの意識の涵養に努める必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	03社会教育指導員設置事業	
細事業名	01 社会教育指導員設置事業			決算書	P.342
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
21,391千円	21,489千円	98千円	99.5%	21,489千円	
目的	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>社会教育の推進体制を整備し、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置した。主な業務は、社会教育事業の計画・立案及び運営や社会教育関係団体等への指導・助言など団体の育成・支援を行った。</p> <p>社会教育指導員の配置 9人 ・社会教育課 1人 ・峰山地域公民館 2人 ・大宮地域公民館 1人 ・網野地域公民館 2人 ・丹後地域公民館 1人 ・弥栄地域公民館 1人 ・久美浜地域公民館 1人</p> <p>○報酬 17,982千円 ・社会教育指導員報酬</p> <p>○共済費 3,009千円 ・社会保険料 2,757千円 ・労災保険料 54千円 ・雇用保険料 198千円</p> <p>○旅費 400千円 ・費用弁償</p>				
主な財源					
成果・課題	○社会教育指導員の設置により、各種社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、住民のニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。 ○今後も、住民のニーズの的確な把握に努め、社会教育活動を支援していく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	04成人式開催事業	
細事業名	01 成人式開催事業			決算書	P.342
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
1,362千円	1,368千円	6千円	99.5%	1,368千円	
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、大人(成人)になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする新成人を祝い激励する。				
主要な事務・事業の概要	<p>日時 平成29年3月19日(日)</p> <p>会場 京都府丹後文化会館</p> <p>対象 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生711人(男361人、女350人)</p> <p>出席者 552人(出席率 77.6%)</p> <p>内容 アトラクション:丹後吹奏楽団、京丹後市少年少女合唱団協議会</p> <p>式典:記念式典、二十歳の主張等 記念品:記念写真、慶弔用ひくさ</p> <p>○報償費 982千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償金(出演謝金) 100千円 ・報償金(司会謝金) 35千円 ・報償物品(慶弔用ひくさ、記念写真) 847千円 <p>○需用費(消耗品費、燃料費) 30千円</p> <p>○役務費(通信運搬費、成人式映像中継手数料) 165千円</p> <p>○委託料(バス運転委託料) 9千円</p> <p>○使用料及び賃借料(会場借上料等) 176千円</p>				
主な財源					
成果・課題	<p>○式典では、新成人とその親が「二十歳の主張」「新成人に贈るメッセージ」を発表し、改めてお互いに感謝し合える取組を行い、新成人にとって有意義な式典となった。</p> <p>○出席率が近年80%弱となっているため、より多くの新成人に参加してもらえるよう内容や周知方法を検討する必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	05青少年教育事業	
細事業名	01 青少年教育事業			決算書	P.342
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
2,879千円	2,973千円	94千円	96.8%	2,824千円	
目的	将来を担う青少年の健やかな成長を支援するため、体験活動やさまざまな地域活動への参加を促進することによって、心豊かな人間の基礎づくりを推進する。				
主要な事務・事業の概要	<p>○子ども体験事業 191千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野地域公民館(1事業9回 延べ参加者数517人) 152千円 網野町ウィークエンド事業(丹後の産業・伝説の学習や、スケート体験、ちりめん小物づくり、調理体験 他) ・丹後地域公民館 ※警報により中止 39千円 少年少女意見発表大会(開催準備経費) <p>○地域公民館合同事業 夏休み子どもキャンプ 79千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山・弥栄・久美浜地域公民館(キャンプ 参加者数27人) 39千円 ・大宮・網野・丹後地域公民館(キャンプ 参加者数19人) 40千円 <p>○青少年健全育成関連講演会補助 250千円</p> <p>○青少年健全育成会への補助 550千円</p> <p>○少年少女児童合唱団への補助(4団体) 800千円</p> <p>○地域子ども教室補助金事業 1,009千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金(7団体) 				
主な財源	府補	土曜日の教育支援体制等構築事業補助金	101千円		
成果・課題	<p>○市青少年健全育成会と連携してキャンプを実施し、子ども達の健やかな成長を支援する体験活動を行うことができた。</p> <p>○市青少年健全育成会等と連携しながら事業を進めることにより、より効果的な活動を行う必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	09高齢者教育事業		
細事業名	01 高齢者教育事業			決算書	P.344	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実				
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
5,337千円	5,387千円	50千円	99.0%	5,716千円		
目的	高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。					
主要な事務・事業の概要	○高齢者大学 5,024千円					
	・受講者数 916人(平成29年3月31日現在)					
	・実施地域 各町(各地域公民館主管)					
	学園	活動・内容				
		一般講座		趣味講座		
		回数	延べ参加者	延べ回数	延べ参加者	講座数 講座内容
	峰山	8回	522人	126回	1,566人	11 ちぎり絵、コーラス、民謡、歌謡等
大宮	8回	392人	46回	714人	8 庭木剪定、絵手紙、パソコン等	
網野	10回	1,255人	216回	3,325人	12 陶芸、水彩画、習字、料理等	
丹後	8回	383人	54回	633人	9 生け花、詩吟、書道、俳句等	
弥栄	8回	327人	67回	642人	8 書道、絵手紙、手芸、料理等	
久美浜	8回	436人	67回	860人	8 囲碁、古典文学、パソコン、料理等	
○高齢者大学院 313千円						
・受講者数 22人						
・実施回数 5回						
・実施場所 福知山公立大学						
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料			1,071千円	
成果・課題	○各種講座(高齢者大学・高齢者大学院)の実施により、高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供することができ、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○より一層の高齢者の社会参加の促進と地域活動の活性化の推進を図ることが必要である。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01中央公民館管理運営事業	
細事業名	01 中央公民館管理運営事業			決算書	P.346
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
39,884千円	39,891千円	7千円	99.9%	39,891千円	
目的	地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地区の活性化を推進する。				
主要な事務・事業の概要	地区公民館活動交付金、地区公民館活動の支援、運営経費の一部を支出した。				
	○報償費 65千円				
	・公民館職員研修会講師謝金(平成28年6月30日実施 第1回分)等 講演「PDCAサイクルを活用した事業『チャオカード作戦』」 講師:福井市社北公民館 主事 田中 典子氏 参加者:92人				
	○役務費 2,052千円				
	・公民館(傷害)保険料 地区公民館、分館 53館分				
	○負担金、補助金及び交付金 37,767千円				
	・地区公民館活動交付金				
	内 訳		交付金額		
	峰山町公民館連絡協議会				8,158千円
	大宮町公民館連絡協議会				6,465千円
	網野町公民館連絡協議会				8,663千円
	丹後町公民館連絡協議会				4,177千円
	弥栄町公民館連絡協議会				3,478千円
	久美浜町公民館連絡協議会				6,826千円
	計				37,767千円
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金			20,000千円
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)			7,900千円
成果・課題	○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○各町公民館連絡協議会の充実により、地区公民館同士の情報交流が行われ、それぞれの事業の活性化を図ることができた。 ○中央公民館体制の整備について、引き続き関係機関等との協議を進める必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業		
細事業名	01 峰山地域公民館管理運営事業			決算書	P.348	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実				
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
13,896千円	14,135千円	239千円	98.3%	8,847千円		
目的	峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。					
主要な 事業の 概要	○ 報償費、旅費 56千円		○ 委託料 8,633千円			
	○ 需用費 4,766千円		○ 宿日直業務 -2456千円			
	・ 消耗品費 361千円		・ 施設清掃 217千円			
	・ 光熱水費 3,506千円		・ エレベーター保守点検 531千円			
	・ 修繕料 769千円		・ 耐震診断委託料 4,968千円			
	・ その他 130千円		・ その他 461千円			
	○ 役務費 407千円		○ 使用料及び賃借料 34千円			
	・ 通信運搬費 115千円					
	・ 耐震診断判定料 270千円					
	・ 手数料、保険料 22千円					
● 社会教育事業						
	事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	
青少年教育		夏休み体験事業	12回	220人	0千円	
	成人教育	ハーブガーデン講座	16回	230人	55千円	
エコクラフト講座		4回	34人	24千円		
お菓子講座		4回	22人	18千円		
● 公民館利用状況						
	大会議室	673回	18,866人	和室Ⅱ	391回	3,249人
	第1会議室	376回	4,236人	料理実習室	118回	2,078人
	練習室	424回	4,139人	第2会議室	428回	3,559人
	講義室	338回	6,291人	視聴覚室	18回	216人
	和室Ⅰ	403回	3,217人	展示室	43回	869人
	計			3,212回	46,720人	
主な財源	使用料	峰山地域公民館使用料	1,065千円			
	諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金	149千円			
	諸収入	社会教育事業等参加料	206千円			
成果・課題	○青少年、成人教育事業を開催し、地域住民に幅広い学習の機会を提供できた。 ○施設の老朽化による修繕等経費の増大が見込まれる中、適正な施設維持管理が求められる。 ○経費節減に努めつつ、地域住民の新たなニーズに対応した事業展開を図る。 ○施設の利用手続き等について、利用者の利便性の向上が課題となっている。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業		
細事業名	02 大宮地域公民館管理運営事業			決算書	P.348	
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実				
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
614千円	640千円	26千円	95.9%	640千円		
目的	大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。					
主要な 事業の 概要	○ 報償費（講師謝金等） 186千円					
	○ 旅費（職員随行旅費等） 2千円					
	○ 需用費 195千円					
	・ 消耗品費 139千円					
	・ 燃料費 3千円					
	・ 修繕料 53千円					
	○ 委託料（バス運転委託料） 38千円					
	○ 使用料及び賃借料（印刷機借上料） 193千円					
	● 社会教育事業					
		事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額
青少年教育		小学生七宝焼き教室	1回	8人	6千円	
		ハッピーハロウィン	1回	18人	5千円	
成人教育		リフレッシュヨガ講座（前期）	5回	61人	18千円	
		リフレッシュヨガ講座（後期）	5回	64人	18千円	
		歌ごえ講座	6回	96人	18千円	
		初心者俳句講座	4回	20人	18千円	
		ピラティス講座（前期）	5回	63人	18千円	
		ピラティス講座（後期）	5回	80人	12千円	
女性教育		パソコン講座	5回	40人	18千円	
		春の花めぐり	1回	17人	25千円	
		エコクラフトバッグ講座	5回	41人	30千円	
		パッチワーク講座	5回	24人	25千円	
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加費	64千円			
成果・課題	○定員を超過する講座などは継続して実施し、より多くの地域住民に学習機会を提供する必要がある。 ○地区公民館と連携を密にし住民のニーズの把握に努めるほか、地域課題を解決することを目指す事業等も検討する必要がある。 ○広報や募集の方法を工夫し参加者の増加を図る必要がある。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	03 網野地域公民館管理運営事業			決算書 P.348
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
524千円	709千円	185千円	73.9%	709千円
目的	網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。			
主要な 事務・ 事業の 概要	○ 報償費 (講師謝金等)	24千円		
	○ 需用費	317千円		
	・ 消耗品費	276千円		
	・ 燃料費	13千円		
	・ 修繕料	28千円		
	○ 役務費	31千円		
	・ 通信運搬費	31千円		
	○ 委託料	81千円		
	・ バス運転委託料	81千円		
	○ 使用料及び賃借料	71千円		
・ 会場借上料	45千円			
・ 有料道路通行料	11千円			
・ テレビ受信料	15千円			
● 社会教育事業				
	事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数
	女性教育	ビタミン・ハーブ講座	6回	75人
	成人教育	京丹後市歴史探訪講座	4回	104人
	芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	600人
	決算額			
	58千円			58千円
	47千円			47千円
	58千円			58千円
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	11千円	
成果・課題	○女性教育、成人教育、芸術文化振興などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。 ○生涯学習を充実させるため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の増加を図る必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	04 丹後地域公民館管理運営事業			決算書 P.348
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
7,149千円	7,298千円	149千円	97.9%	7,298千円
目的	丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。			
主要な 事務・ 事業の 概要	○ 報償費、旅費	57千円	○ 使用料及び賃借料	56千円
	○ 需用費	3,630千円	・ 印刷機借上料	32千円
	・ 燃料費	348千円	・ テレビ受信料等	24千円
	・ 光熱水費	2,977千円	○ 委託料	3,152千円
	・ その他	305千円	・ 電気設備保守管理	189千円
	○ 役務費	254千円	・ 公民館受付等業務	2,456千円
	・ 通信運搬費	121千円	・ 貯留槽清掃委託	63千円
	・ 手数料	106千円	・ 設備定期報告業務	281千円
	・ 火災保険料	27千円	・ その他	163千円
	● 社会教育事業			
	事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数
	青少年教育	たんごふるさと探検隊	4回	21人
	成人教育	トレッキング	3回	40人
		ジオパーク講座	3回	40人
		パステルアート入門講座	3回	30人
	家庭教育	和の作法 親子教室	2回	13人
	決算額			
	7千円			7千円
	71千円			71千円
	37千円			37千円
	20千円			20千円
	13千円			13千円
● 公民館利用状況				
	大ホール	209回	9,082人	会議室
	第1研修室	302回	3,756人	和室
	第2研修室	76回	1,694人	茶室
	第3研修室	17回	339人	調理実習室
	第4研修室	3回	49人	
	計			
				836回
				19,394人
主な財源	使用料	丹後地域公民館使用料	62千円	
	諸収入	社会教育事業等参加料	7千円	
成果・課題	○地域住民へ幅広い学習機会を提供することにより効果的な社会教育活動を推進することができた。また、地区公民館と連携した事業を行い、相互の交流を深めることができた。 ○施設の老朽化が進み維持管理経費の増加が予想されるため、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努めていく必要がある。 ○広報の改善、工夫、充実に努め、参加者の増加を図るとともに、利用者の利便性の向上を図る必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																																	
細事業名	05 弥栄地域公民館管理運営事業			決算書	P.348																																
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																	
6,482千円	6,679千円	197千円	97.0%	6,309千円																																	
目的	弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																																				
主要な 事業の 概要	○ 報償費 60千円		○ 委託料 3,302千円																																		
	○ 需用費 2,681千円		・ 宿日直業務委託料 2,456千円																																		
	・ 燃料費 54千円		・ 施設清掃委託料 498千円																																		
	・ 光熱水費 2,370千円		・ 自家用電気工作物保安全管理 163千円																																		
	・ 修繕料 98千円		・ 建設設備定期報告書作成 165千円																																		
	・ その他 159千円		・ その他 20千円																																		
	○ 役務費 108千円		○ 使用料及び賃借料 331千円																																		
	・ 通信運搬費 73千円		・ 印刷機借上料 93千円																																		
	・ 手数料 17千円		・ テレビ受信料 22千円																																		
	・ 保険料 18千円		・ 土地借上料 216千円																																		
◎ 社会教育事業																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">青少年教育</td> <td>親子パン教室</td> <td>1回</td> <td>10人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>お菓子教室</td> <td>1回</td> <td>8人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成人教育</td> <td>町民歩こう会</td> <td>1回</td> <td>12人</td> <td>11千円</td> </tr> <tr> <td>剪定講座</td> <td>5回</td> <td>35人</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>お菓子職人〜クリスマス〜</td> <td>2回</td> <td>17人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>冬のアレンジメント教室</td> <td>1回</td> <td>13人</td> <td>6千円</td> </tr> </tbody> </table>							事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	青少年教育	親子パン教室	1回	10人	6千円	お菓子教室	1回	8人	6千円	成人教育	町民歩こう会	1回	12人	11千円	剪定講座	5回	35人	30千円	お菓子職人〜クリスマス〜	2回	17人	12千円	冬のアレンジメント教室	1回	13人	6千円
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																																	
青少年教育	親子パン教室	1回	10人	6千円																																	
	お菓子教室	1回	8人	6千円																																	
成人教育	町民歩こう会	1回	12人	11千円																																	
	剪定講座	5回	35人	30千円																																	
	お菓子職人〜クリスマス〜	2回	17人	12千円																																	
	冬のアレンジメント教室	1回	13人	6千円																																	
◎ 公民館利用状況																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>和室(1階)</th> <th>124回</th> <th>2,731人</th> <th>大会議室</th> <th>246回</th> <th>4,061人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和室(2階)</td> <td>120回</td> <td>3,044人</td> <td>小会議室</td> <td>302回</td> <td>6,902人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>282回</td> <td>13,648人</td> <td>調理実習室</td> <td>106回</td> <td>2,411人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td colspan="3">1,180回 32,797人</td> </tr> </tbody> </table>							和室(1階)	124回	2,731人	大会議室	246回	4,061人	和室(2階)	120回	3,044人	小会議室	302回	6,902人	大ホール	282回	13,648人	調理実習室	106回	2,411人	計			1,180回 32,797人									
和室(1階)	124回	2,731人	大会議室	246回	4,061人																																
和室(2階)	120回	3,044人	小会議室	302回	6,902人																																
大ホール	282回	13,648人	調理実習室	106回	2,411人																																
計			1,180回 32,797人																																		
主な財源	使用料	弥栄地域公民館使用料				41千円																															
	諸収入	社会教育事業等参加料				25千円																															
成果・課題	○地域の住民へ学習機会の提供することで広い年代層に生涯学習や社会教育活動を推進することができた。また地区の公民館と連携することで住民との交流も行うことができた。																																				
	○施設の老朽化が進み、今後維持管理経費の増加が予想されるが、地域の拠点施設であるため引き続き適正な維持管理と経費の削減に努める必要がある。																																				
○広報を改善、工夫、充実に努め、参加者の増加を図るとともに、利用者の利便性の向上を図る必要がある。																																					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業																										
細事業名	06 久美浜地域公民館管理運営事業			決算書	P.348																									
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																												
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																												
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																										
1,441千円	1,719千円	278千円	83.8%	1,719千円																										
目的	久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の充実を図る。																													
主要な 事業の 概要	○ 報償費 75千円		○ 委託料 74千円																											
	○ 需用費 1,118千円		・ 施設警備委託料 61千円																											
	・ 消耗品費 278千円		・ 庭木剪定委託料 10千円																											
	・ 燃料費 137千円		・ 消防設備等保守点検 3千円																											
	・ 光熱水費 631千円		○ 使用料及び賃借料 17千円																											
	・ 修繕料 72千円		・ 印刷機借上料 2千円																											
	○ 役務費 157千円		・ テレビ受信料 14千円																											
	・ 通信運搬費 127千円		・ 会場借上料 1千円																											
	・ 手数料 21千円																													
	・ 保険料 9千円																													
◎ 社会教育事業																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭教育</td> <td>親と子のふるさと教室</td> <td>4回</td> <td>118人</td> <td>27千円</td> </tr> <tr> <td>青少年教育</td> <td>夏休みこども陶芸教室</td> <td>1回</td> <td>31人</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成人教育</td> <td>美!姿勢塾</td> <td>4回</td> <td>72人</td> <td>24千円</td> </tr> <tr> <td>かばんづくり講座</td> <td>4回</td> <td>32人</td> <td>35千円</td> </tr> </tbody> </table>							事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額	家庭教育	親と子のふるさと教室	4回	118人	27千円	青少年教育	夏休みこども陶芸教室	1回	31人	2千円	成人教育	美!姿勢塾	4回	72人	24千円	かばんづくり講座	4回	32人	35千円
事業種別	事業・講座名	実施回数	延べ参加者数	決算額																										
家庭教育	親と子のふるさと教室	4回	118人	27千円																										
青少年教育	夏休みこども陶芸教室	1回	31人	2千円																										
成人教育	美!姿勢塾	4回	72人	24千円																										
	かばんづくり講座	4回	32人	35千円																										
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料				13千円																								
	成果・課題	○地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。																												
○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の増加を図る必要がある。																														
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																													

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	50公民館一般経費
細事業名	01 公民館一般経費			決算書 P.350
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
15,324千円	15,616千円	292千円	98.1%	15,616千円
目的	地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。			
主要な事務・事業の概要	<p>地域公民館長の配置、公民館関係の研修並びに事業に必要な事務経費及び公用車の維持管理に要する経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域公民館長の配置 13,931千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬(166,500円×12か月×6人) 11,988千円 ・共済費 1,943千円 ○旅費 全国・近畿・府公民館大会参加等 317千円 ○需用費 公民館大会参加経費(資料代)、公民館資料代 611千円 公用車燃料、食糧費(来客用お茶)、車検修理代 ○役務費 自動車登録手数料、自動車損害保険料 259千円 ○委託料 バス運転手委託料 23千円 ○使用料及び賃借料 公民館大会参加有料道路通行料・駐車料 106千円 ○負担金、補助及び交付金 35千円 京都府公民館連絡協議会分担金 ○公課費 自動車重量税 42千円 			
主な財源				
成果・課題	地域公民館の安定的な運営体制と、公民館職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	03図書館費	01図書館管理運営事業
細事業名	01 図書館管理運営事業			決算書 P.352
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
48,223千円	48,540千円	317千円	99.3%	48,984千円
目的	図書館機能を活用し、各種事業を実施するなど図書館サービスを充実するとともに、市民が利用を望む圖書の把握に努め、知的欲求に応える学習環境の充実を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>6館(室)により市内全域にサービスを行い、市民の読書要求に応えることができた。 また、他の関係機関と連携し各種事業を実施し、読書活動の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図書館協議会委員報酬・費用弁償(10人) 172千円 ○図書館6館の管理運営費 48,051千円 <ul style="list-style-type: none"> ・臨時・非常勤職員賃金(19人) 27,906千円 ・図書購入費(AV資料含む) 9,000千円 ・雑誌新聞購入費 1,335千円 ・図書システム保守料 289千円 ・図書館専用サイト使用料 1,452千円 ・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守 点検委託料、コピー機借上料ほか) 8,069千円 ○具体的なサービス内容 <ul style="list-style-type: none"> ・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集・整理・保存・貸出 ・レファレンスサービス(読書案内、利用者の調査研究等の援助) ・図書館相互協力(主に京都府内の図書館との資料の貸借) ・市内の保育所、学校等への団体貸出 ・読み聞かせ、おはなし会、お楽しみ会、科学あそび教室等の行事開催 ・学校、幼稚園、保育所等との連携による読書推進事業 ・読み聞かせボランティアの活用・育成 ・ホームページ・図書館だより・市広報誌等を通じての広報活動 ・附属施設(あみの図書館集会所・研修室・情報創作室)の管理 			
主な財源	寄附金 500千円	ふるさと応援寄附金 4,900千円		
成果・課題	<p>○市民ニーズを反映した、利用しやすく親しみの持てる図書館に近づけるよう努めるとともに、図書館の利用拡大、読書の推進を図ることができた。</p> <p>○小中学校との連携、講座の開催など、図書を利用した多様な学習機会の提供を図った。</p> <p>○更なる市民への情報の提供、読書推進を図るため、図書館協議会において今後の市立図書館としての在り方の検討をすすめていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	50社会教育総務一般経費	
細事業名	01 社会教育総務一般経費			決算書	P.346
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
394千円	491千円	97千円	80.2%	491千円	
目的	社会教育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、女性教育活動団体に対し、その活動を支援するための補助金を交付し生涯学習の振興を図る。				
主要な事務・事業の概要	社会教育事業実施に必要な事務経費を支出した。 ○社会教育事業一般経費 <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 12千円 普通旅費(研修会参加等) ・需用費 17千円 消耗品費、印刷製本費 ・使用料及び賃借料 4千円 有料道路通行料 ・補助金 361千円 連合婦人会活動補助金 (避難所運営ゲーム・管外研修・講演会・各種ボランティア ほか) 				
主な財源					
成果・課題	○社会教育関係職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。 ○女性教育活動を通じて得た知識・経験等を活かし、地域の活性化・まちづくりにつなげる必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	12人権教育事業	
細事業名	01 人権教育事業			決算書	P.346
総合計画	計画項目	22 人権を尊重するまちづくり			
	(旧計画項目)	24 人権を尊重するまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
540千円	715千円	175千円	75.5%	715千円	
目的	人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権教育の推進と人権尊重の精神の涵養を図る。				
主要な事務・事業の概要	人権に関する多様な課題について、住民の学習機会の拡充と身近で気軽に参加することができる効果的な学習・啓発事業を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○人権教育講演会等 442千円 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども映画会(3会場・延べ参加者 510人) 日時等 平成28年8月6日 丹後地域公民館・峰山総合福祉センター・久美浜市民局 上映映画「ミニオンズ」 ・講演会(参加者 368人) 日時等 平成28年8月17日 京都府丹後文化会館 演題 「新しい視点から同和問題を考える～これからの人権教育・啓発の課題～」 講師 石元 清英氏(関西大学社会学部教授) ・講演会(参加者 65人) 日時等 平成29年2月24日 アグリセンター大宮 演題 「対話を通してつくる共生社会～障害者差別解消法と府の条例を活かして～」 講師 松波 めぐみ氏(大阪市立大学ほか非常勤講師) ○障害者交流研修会 58千円 <ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者交流研修会(参加者35人) 日時等 平成28年6月30日 アグリセンター大宮 内容 うちわちぎり絵体験、地域防災対策について、三味線音楽鑑賞 ・聴覚障害者交流研修会(参加者23人) 日時等 平成28年10月21日 弥栄地域公民館 内容 折り紙体験・手話講座、3B体操、ドッチビー体験 ○その他事務費等 40千円 <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費、消耗品費等 				
主な財源	府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)			221千円
	国補	障害者地域生活支援事業費補助金			19千円
	府補	障害者地域生活支援事業費補助金			10千円
成果・課題	○人権講演会や映画会を開催し、子どもから大人まで幅広い層に対し、人権問題について理解と認識を深めていただくことができた。特に映画会は例年以上の方に来ていただいた。 ○人権教育は、重要であるが一般的に参加者を集めることが難しい傾向にある。講師の選定や時代に合った興味関心を持たれるテーマの設定、市長部局・教育委員会をはじめ市内の各種団体や組織の連携を図るなど、更に多くの市民に人権について考えていただく機会を提供することが必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	11芸術文化事業	
細事業名	01 芸術文化事業			決算書	P.344
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
32,467千円	32,475千円	8千円	99.9%	32,300千円	
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう芸術・文化を育て、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。				
主要な事務・事業の概要	文化芸術活動の充実及び推進を図るため、文化活動団体への支援を行い、市民が優れた芸術文化に触れる機会の提供に努めた。				
	○京都府丹後文化事業団運営補助金	27,000千円			
○京丹后市文化協会活動費補助金	3,500千円				
・加盟団体	162団体、2,171人				
○丹後文化芸術祭実行委員会補助金	1,300千円				
丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門(6事業)、展示部門(1事業)、セミナー(2事業)を実施した。					
○小町ろまん短歌大会開催補助金	480千円				
・開催日、会場	平成28年11月20日(日)、アミティ丹後多目的ホール				
・短歌投稿	一般の部934首、高校生の部1,091首、中学生の部3,145首 小学生の部458首 (合計) 5,628首				
・大会内容	添削教室、文学散歩、開会式典、記念講演、 入選作品の発表・表彰・選者講評				
・参加人数	110人				
○その他小町ろまん短歌大会開催経費(燃料費、バス運転委託料)	12千円				
○たんたん能in丹後開催補助金	175千円				
丹後・但馬の地域連携により日本を代表する伝統芸能の一つである「能楽」の鑑賞機会と次世代への継承を目的に能公演を実施した。					
主な財源					
成果・課題	○文化活動団体等への支援により、優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等が推進され、文化芸術活動の充実及び推進を図ることができた。 ○今後、文化協会等各団体の更なる自立した運営に向けて指導していく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

72

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	03地区公民館管理運営事業	
細事業名	01 地区公民館管理運営事業			決算書	P.350
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
5,647千円	5,952千円	305千円	94.8%	6,318千円	
目的	地域住民への学習及び交流活動の拠点として地区公民館施設を設置し、生活基盤を支える地区の活性化を目指した活動を支援する。				
主要な事務・事業の概要	網野地域の地区公民館の施設管理費、経常経費補助金など、管理維持にかかる経費を支出した。				
	○地区公民館施設管理費				
・地区公民館施設管理委託料(1館分)	480千円				
・地区公民館火災保険料等補助金(7館分)	1,932千円				
・その他地区公民館管理経費(10館分)	3,235千円				
報償費(地区公民館管理謝金)	1,056千円				
需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料)	2,081千円				
役務費(通信運搬費、手数料、保険料)	85千円				
委託料(消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、 地区公民館改修工事委託料)	9千円				
使用料及び賃借料(ガス警報器使用料)	4千円				
○利用実績					
・網野地区公民館					
	区分	利用回数	利用者数		
	大広間	146回	5,593人		
	大会講室	186回	3,737人		
	小会講室	162回	3,143人		
	公民館会議室	17回	313人		
	和室	147回	1,572人		
	調理室	8回	163人		
	合計	666回	14,521人		
主な財源	諸収入	網野、新庄公民館光熱水費負担金	311千円		
成果・課題	○利用者の利便性を確保するために必要な修繕を行うことにより、施設の機能を維持確保することができた。 ○網野町域には地区の公民館活動のために、一部占用している集会施設がある。この施設管理費について負担割合を設定し、補助金などにより支出している。他町域の地区公民館の状況を踏まえ、廃止に向けた調整を早急に図る必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	01峰山いさなご施設管理運営事業														
細事業名	01 峰山いさなご施設管理運営事業			決算書 P.356														
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額														
7,327千円	7,636千円	309千円	95.9%	7,636千円														
目的	林業の振興、高齢者の介護予防、生きがいつくりの推進を支援し、スポーツ及びレクリエーションの振興を図ることによって、市民の福祉の向上を図る。																	
主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。																	
	<p>○利用者数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業センター</td> <td>208回</td> <td>3,016人</td> </tr> <tr> <td>いさなご工房</td> <td>242回</td> <td>1,353人</td> </tr> <tr> <td>いさなごコート</td> <td>489回</td> <td>8,229人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>939回</td> <td>12,598人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○管理者経費及び臨時職員賃金 4,524千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理者報酬(1人) 1,998千円 共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 303千円 臨時職員賃金(2人) 2,222千円 旅費 1千円 <p>○管理運営経費 2,803千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料) 2,193千円 役務費(通信運搬費、廃消火器処理手数料、浄化槽法定検査手数料、火災保険料) 203千円 委託料(施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等) 357千円 使用料及び賃借料(テレビ受信料、機械器具借上料) 50千円 					回数	人数	林業センター	208回	3,016人	いさなご工房	242回	1,353人	いさなごコート	489回	8,229人	合計	939回
	回数	人数																
林業センター	208回	3,016人																
いさなご工房	242回	1,353人																
いさなごコート	489回	8,229人																
合計	939回	12,598人																
主な財源	使用料 峰山林業総合センター-使用料	117千円																
	使用料 いさなご工房使用料	668千円																
	使用料 いさなごコート使用料	294千円																
	使用料 公有財産使用料	94千円																
	諸収入 峰山林業総合センター-木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料	323千円																
成果・課題	<p>○施設管理、木工・陶芸の指導、定期講座の実施並びにいさなごコート(屋根付ゲートボール場)及び会議室の貸し出しなど、施設管理及び施設を活用した各種事業を通して、市民の学習と交流の機会を提供し、充実したスポーツ・文化活動に貢献することができた。</p> <p>○効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しについて検討する必要がある。</p>																	
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																	

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	02マスターズビレッジ管理運営事業																								
細事業名	01 マスターズビレッジ管理運営事業			決算書 P.356																								
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																										
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																										
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																								
15,201千円	15,369千円	168千円	98.9%	15,219千円																								
目的	大宮ふれあい工房(陶芸・染色体験施設)、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。																											
主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。																											
	<p>○利用者数</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>展示室</td> <td>利用者数</td> <td>3,876人</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>利用者数</td> <td>1,331人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">陶芸体験</td> <td>入場者数</td> <td>1,251人</td> </tr> <tr> <td>内体験者数</td> <td>(835人)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">染色体験</td> <td>入場者数</td> <td>1,257人</td> </tr> <tr> <td>内体験者数</td> <td>(900人)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>利用者数</td> <td>2,875人</td> </tr> <tr> <td>ふれあいスポーツ広場</td> <td>利用者数</td> <td>7,983人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>18,573人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○施設管理運営委託費 10,665千円</p> <ul style="list-style-type: none"> マスターズビレッジ管理委託料 <p>○施設維持管理経費 4,099千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等) 3,383千円 役務費(通信運搬費、火災保険料等) 119千円 委託料(施設警備委託料、草刈委託料等) 531千円 使用料及び賃借料(テレビ受信料、清掃用具借上料等) 58千円 原材料費 8千円 <p>○体験事業経費 437千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費(体験事業材料代) 				展示室	利用者数	3,876人	会議室	利用者数	1,331人	陶芸体験	入場者数	1,251人	内体験者数	(835人)	染色体験	入場者数	1,257人	内体験者数	(900人)	その他	利用者数	2,875人	ふれあいスポーツ広場	利用者数	7,983人	合計	
展示室	利用者数	3,876人																										
会議室	利用者数	1,331人																										
陶芸体験	入場者数	1,251人																										
	内体験者数	(835人)																										
染色体験	入場者数	1,257人																										
	内体験者数	(900人)																										
その他	利用者数	2,875人																										
ふれあいスポーツ広場	利用者数	7,983人																										
合計		18,573人																										
主な財源	使用料 大宮ふれあい工房使用料	1,933千円																										
	使用料 大宮ふれあいスポーツ広場使用料	292千円																										
	使用料 公有財産使用料	38千円																										
	諸収入 大宮ふれあい工房関係諸収入	60千円																										
成果・課題	<p>○陶芸、染色実習室、展示、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいつくり及び健康増進を図ることができた。</p> <p>○効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しについて検討する必要がある。</p>																											
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																											

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	03たちばな会館管理運営事業																															
細事業名	01 たちばな会館管理運営事業			決算書 P.358																															
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																	
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																	
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																															
1,203千円	1,239千円	36千円	97.0%	1,239千円																															
目的	地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。																																		
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。																																		
	<p>○利用実績</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">・会議室等</td> <td colspan="2">・図書室</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>利用回数</td> <td>利用者数</td> <td>開室日数</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>47回</td> <td>618人</td> <td>245日</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>22回</td> <td>318人</td> <td>利用者数</td> </tr> <tr> <td>和室1</td> <td>73回</td> <td>562人</td> <td>貸出冊数</td> </tr> <tr> <td>和室2</td> <td>73回</td> <td>560人</td> <td>446冊</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール</td> <td>160回</td> <td>2,477人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>375回</td> <td>4,535人</td> <td></td> </tr> </table> <p>○施設維持管理費 1,203千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 644千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 79千円 ・委託料（施設管理委託料） 480千円 				・会議室等		・図書室		区分	利用回数	利用者数	開室日数	会議室	47回	618人	245日	料理実習室	22回	318人	利用者数	和室1	73回	562人	貸出冊数	和室2	73回	560人	446冊	多目的ホール	160回	2,477人		合計	375回	4,535人
・会議室等		・図書室																																	
区分	利用回数	利用者数	開室日数																																
会議室	47回	618人	245日																																
料理実習室	22回	318人	利用者数																																
和室1	73回	562人	貸出冊数																																
和室2	73回	560人	446冊																																
多目的ホール	160回	2,477人																																	
合計	375回	4,535人																																	
主な財源	諸収入 たちばな会館光熱水費負担金			297千円																															
成果・課題	<p>○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。</p> <p>○公共施設見直し計画に基づき検討している施設の管理方法見直しについては、引き続き地元の意向を聞きながら進める必要がある。</p>																																		
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																		

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	04網野教育会館管理運営事業																															
細事業名	01 網野教育会館管理運営事業			決算書 P.358																															
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実																																	
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																	
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																															
3,173千円	3,255千円	82千円	97.4%	2,055千円																															
目的	人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。																																		
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。																																		
	<p>○利用実績</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">・会議室等</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>利用回数</td> <td>利用者数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1階和室</td> <td>128回</td> <td>1,354人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>3回</td> <td>32人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>15回</td> <td>157人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>210回</td> <td>1,955人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全館</td> <td>34回</td> <td>2,325人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>390回</td> <td>5,823人</td> <td></td> </tr> </table> <p>○施設維持管理費 1,717千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 685千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 50千円 ・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料等） 968千円 ・使用料及び賃借料（テレビ受信料） 14千円 <p>○工事請負費 1,456千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野教育会館空調改修工事 1,186千円 ・網野教育会館フェンス新設工事 270千円 				・会議室等				区分	利用回数	利用者数		1階和室	128回	1,354人		料理実習室	3回	32人		講義室	15回	157人		大ホール	210回	1,955人		全館	34回	2,325人		合計	390回	5,823人
・会議室等																																			
区分	利用回数	利用者数																																	
1階和室	128回	1,354人																																	
料理実習室	3回	32人																																	
講義室	15回	157人																																	
大ホール	210回	1,955人																																	
全館	34回	2,325人																																	
合計	390回	5,823人																																	
主な財源																																			
成果・課題	<p>○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。</p> <p>○公共施設見直し計画に基づき検討している施設の管理方法の見直しについては、地元の意向を聞き、進める必要がある。</p>																																		
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																		

